Health Care Innovation Forum

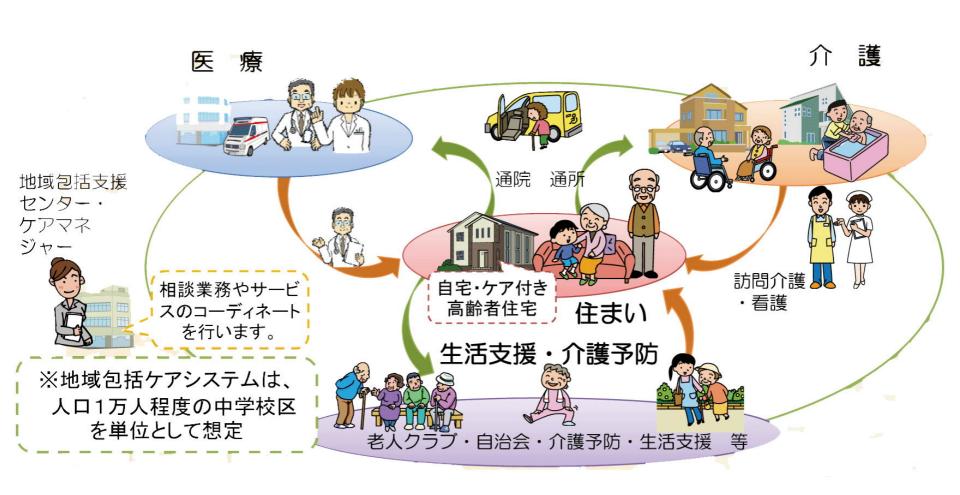
K-MIXと訪問看護・介護業務支援システムCareluxl(ケアラクスル)・ドクターコムによる医療と介護の連携

社会福祉法人 敬世会 総看護師長 福田 美枝子





地域包括ケアシステムとは



厚生労働省 地域包括ケアシステムより抜粋



訪問サービスとは

(訪問看護)







● 医師の指示による医療処置

- ・血圧、体温、脈拍のチェックなど
- ・傷の処置
- ●介護方法の助言や病気の相談など
- ●低栄養や運動機能低下を防ぐ指導など

(訪問リハビリ)



理学療法士等

●医師の指示によるリハビリ

- ・移動や身の周りの動作練習など
- ・福祉用具や住宅改修についての相談など

(訪問介護)



介護士



●身体介護

- ・食事、入浴、排泄、通院や外出の付添いなど
- ●生活援助
 - ・掃除、洗濯、買い物、調理など

訪問サービスの関係者

医師



- ●往診
- ●訪問看護、訪問リハビリ内容の指示

ケアマネ-ジャ-



- ●ケアプラン作成
 - ・訪問サービス事業者へのケアプラン作成
- ●ケア結果の確認

訪問サービス事業者



- ●ケアプランの実施
 - ・看護師・理学療法士等・介護士の手配
 - ・料金管理

ケアラクスル開発の背景

高齢化率 2025年 ⇒ 30%

高齢者が著しく増加するため

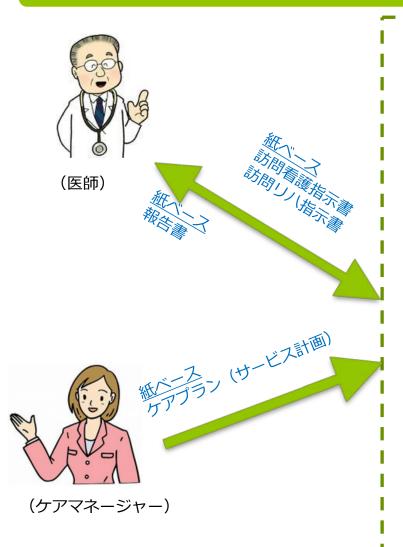
- ・社会保障費が増える
- ・施設入所の出来ない高齢者が増える
- 若い働き手が減り、税収が減る

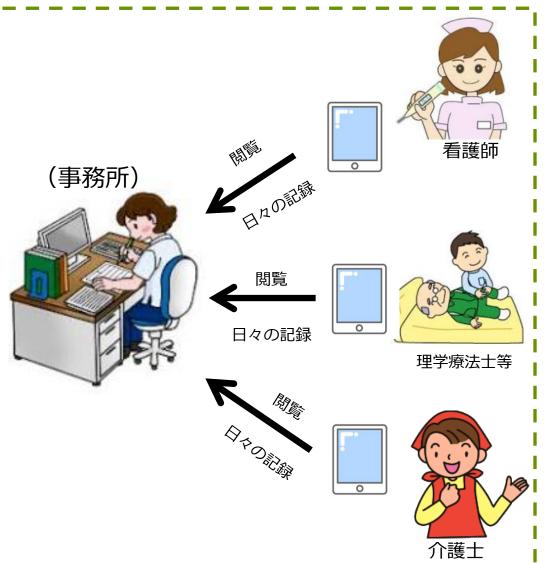
Careluxl (ケアラクスル) とは

- 1. 訪問サービス事業者・看護師・理学療法士等・介護士を支援するシステム
- 2. 看護・リハ・介護現場の生の声を開発に反映
- 3.1.5倍の業務効率化、それに伴いサービスの質の向上(2件の特許出願済)
- 4. 未就労の看護師、理学療法士等、介護士の雇用 機会の拡大

Careluxl (現在開発済み)

(訪問先)





Careluxl特長① 訪問スケジュールの最適化

ボタンーつで 自動作成

利用者 情報

訪問先 住所

内容

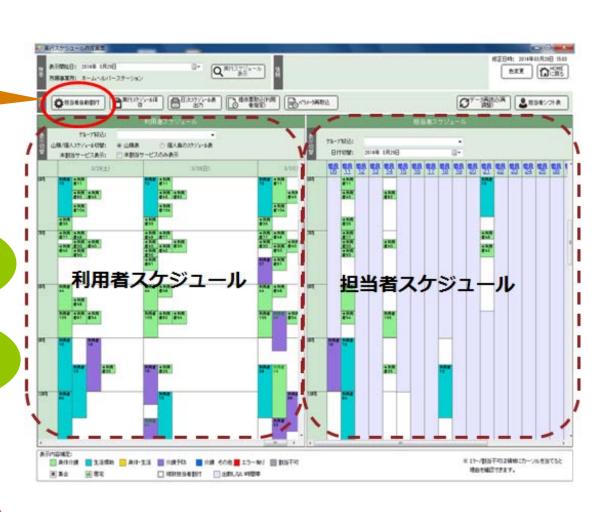
サービス

職員情報

勤務条件

相性

様々な条件を基にシステムが 最適なスケジュールを自動作成





Careluxl特長②

現場でのタブレット利用

タブレット画面によりスケジュール、基本情報、過去の記録書等を確認でき、訪問記録の入力ができる。

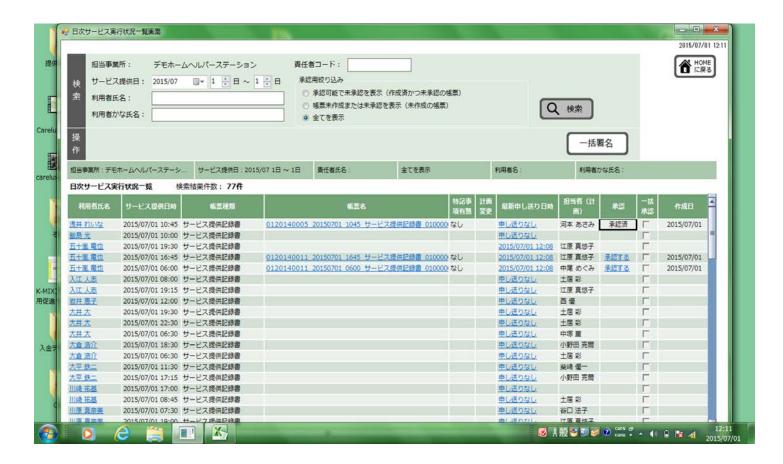






事務所で進捗管理

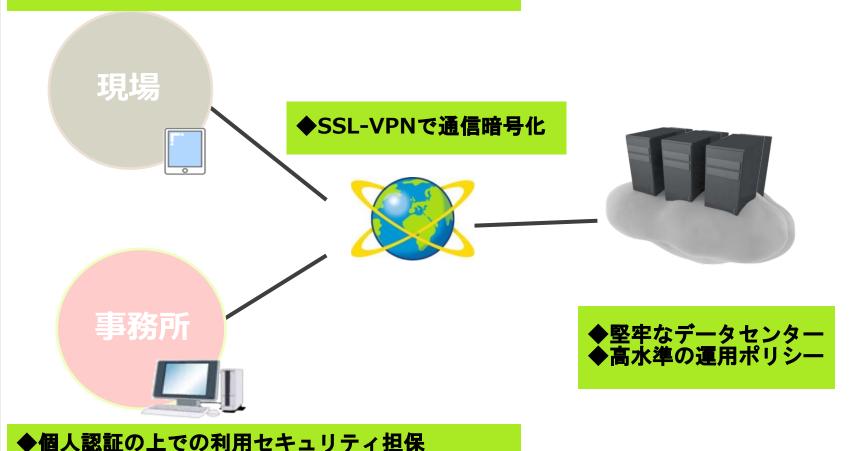
- 現場で入力した訪問記録が事務所側でリアルタイムに確認ができる。
- 訪問実績、請求システムとの連携ができる。



Careluxl特長4

3省(総務省・厚労省・経産省)ガイドラ インに準拠する高度なセキュリティ対策

- ◆タブレットにデータは残らず盗難、紛失でも安心 ◆個人認証の上での利用セキュリティ担保



現状 ⇒ 医師・ケアマネージャーと現場の 情報は**紙べース**で連携

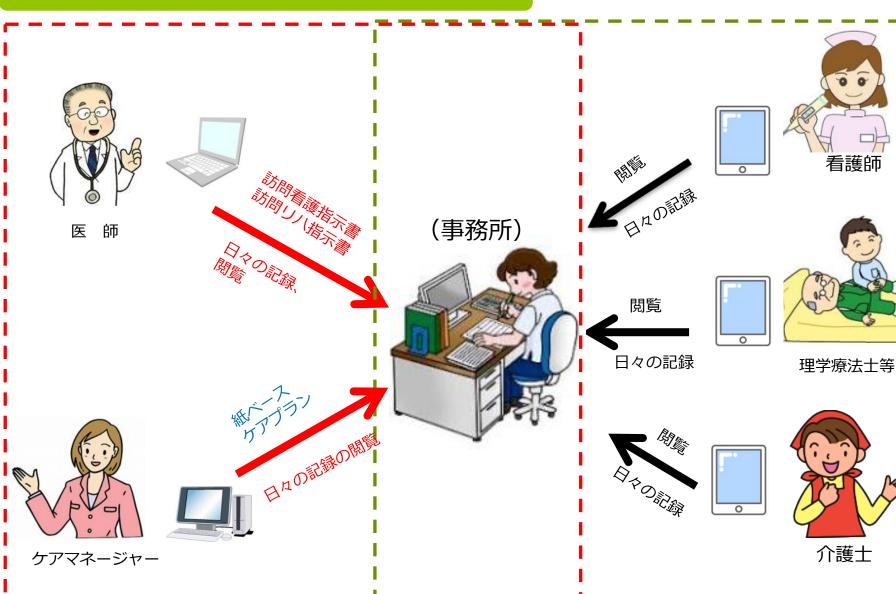


機能拡張

リアルタイムでデータ連携可能

Careluxl(機能拡張)

(訪問先)





● 医師の訪問看護・リハ指示書作成・データ伝送

●看護師・理学療法士等は訪問指示書の閲覧

●医師、ケアマネージャーは日々の記録の閲覧

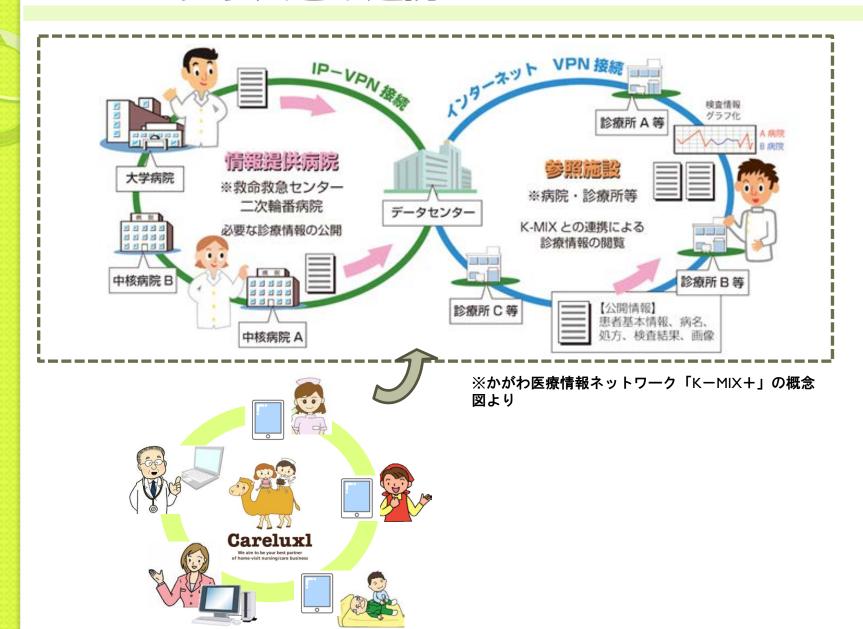
●看護師・理学療法士等は報告書作成、データ伝送



Careluxl機能拡張後のメリット

- ●医師は看護師が訪問した利用者の記録を常に見ることができるので **状態に応じた指示**が出せる。
- ●医師の指示内容が口頭であれば聞き違い等により人的過誤が発生し得るが文字で確認することで過誤は軽減される。
- ●離島や山間部においても市街地と同様に医師からの指示書、看護師からの計画書や報告書などをお互いにリアルタイムで情報共有できる。
 - そのため時間短縮を図ることができて作業の効率化も期待できる。
- - さらに、ケアマネージャーと訪問事業所ともに**業務の効率化・省力化**を図ることができ時間短縮に繋がる。

K-MIXプラスとの連携



K-MIXプラスとの連携により

医療と介護、互いに情報を必要とする場面は多く、医療情報システム(K-MIXプラス等)と連携できるようになれば、相互にデータ連携する機能は国内では初めてのことであり、香川県産業成長戦略のK-MIX関連プロジェクト推進の一助となる。

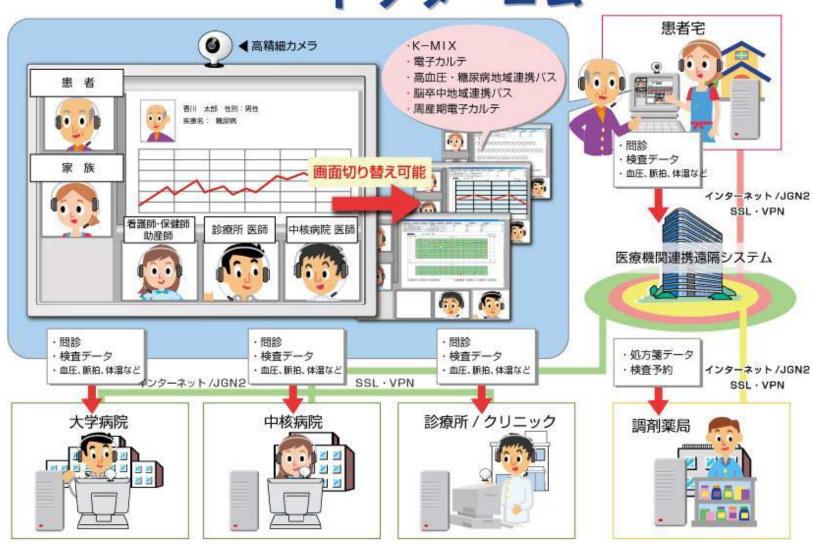
医師は、利用者が病院に受診や入院したときに在宅での情報を正確に確認することができる。



インターネットを用いたテレビ会議システムを医療分野に応用し、病院、診療所、患者宅をつないで遠隔診療、遠隔カンファレンスを実現する仕組みであり、電子カルテ閲覧機能を統合している。

ドクターコムとは2

1金 電子カルテ統合型 TV 会議システム ドクターコム

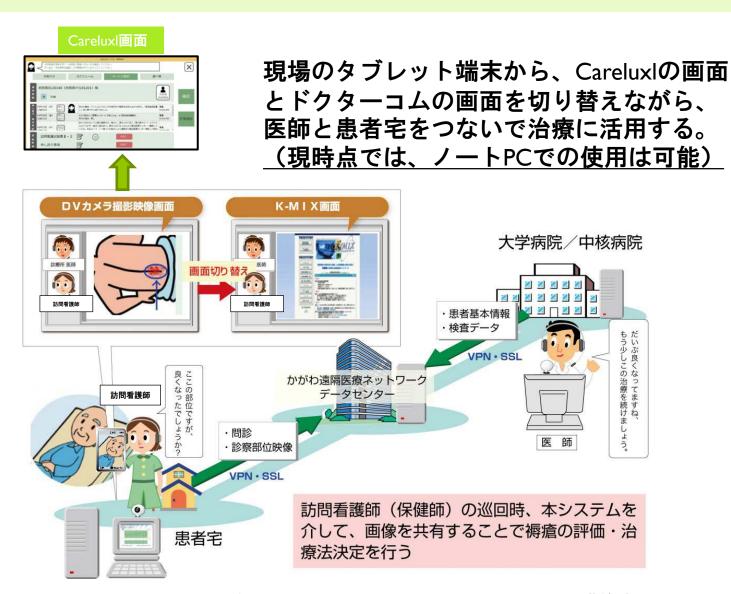


「電子カルテ機能統合型TV会議システム」による遠隔医療ネットワーク構築事業より抜粋



- ●病院、診療所、患者宅等をつないでリアルタイム に医師と訪問看護師による遠隔診断が可能となる。 (離島や山間部でも)
- ●患者の状態(浮腫、チアノーゼ、褥瘡、いびき等)を映像やマイクによりリアルタイムに正確に確認ができ、迅速な治療が可能となる。
- ●診療所の医師が病院等で行っている疾患カンファ レンスに参加可能となる。

ケアラクスルとドクターコムとの連携



「電子カルテ機能統合型TV会議システム」による遠隔医療ネットワーク構築事業より抜粋、追記

ご清聴ありがとうございました。

